令和7年度

主な事業の概要

天 草 広 域 連 合

♦♦♦♦♦ 目次 ♦♦♦♦♦

• P12
• P13
• P14
• P15
• P16
• P17

.	OP	纵弦 人证 如 叩				+4		₩3 年			(辛四. 11	<u> </u>
部	門	総務企画部門				款	2	総務費				
所	属	事務局 総務3	企画課			項	1	総務管理費				
+ 414.	72 TL	(A) (A) (-4	I > ¬ = / +4	4 DD 65-7	古女古光	目	1	一般管理費				
事業	名 称	① イントラネッ	トシステム機	表布寺 」	史新争耒	予:	 算 書	P11 ~	P12			コ
事業(の区分	新規	• 拡充 (継続))	予算事	業 年 度	平成25年	度 ~			ヿ
		491790	#	-	<u></u>			1 /2/20 1		* <i>F</i> #		\dashv
事	業費	 国 庫 支 出 金	県支出	<u> </u>		 債	7		一般財源		事業費 予算額)	
			, , , u	312	<u>Æ 1</u>							
	21,162								21,162			0
	21,102								21,102			Ĭ
財内	区分	名	称		金額	区分		名	称	金	額	
源訳												_
-	節	細節等名	称		金 額	節		細節等	至夕 称	金	額	\dashv
予業			יניף		3,355	即		小川 川 寸	F 1口 17小	317	台共	\dashv
算費 の内		備品購入費			17,807							\neg
事訳					,							
												4
事目	●目的 •長期財政討	十画に基づき、前回更新から7	7年日を迎えるイント	ラネットシ	マテム機哭及びい	事		ージバージョンアッ ットシステム機器!		355千円 927千円		
的	ステムの更新	新を行いシステムの再構築を	と図る。合わせて老	朽化しマイ	イクロソフト社のサ			ジアンス) ム機 統第 春入費 (18台)		927千円 880千円		
Alle		'するWindows10PCをWindow 新に合わせてホームページの				業						
業・		9すい記事作りを行うことがで										
効	・経年劣化に	よるシステムダウン等のリス				内						
の果		·ジのバージョンアップを行うこ 者が見やすいページとなり、				容						
	13 000 19713			(13 C E 1 W								\dashv
取へ		F度	市業市売生		油 空空	備						
組成			事業内容等 バージョンアップ	業務委託	決算額 £料 1,663							
小山 /火	R ₇	定年度 イントラネット		不切女口	7,956							
状果		パソコン購入	費(24台)		2,544							
	R3	3年度 PROXYサー/	(一機器購入費		911							
況〜						考						

											(+ 2 · 1 1 /
部	門	総務部門				款	3	民生費			
所	属	事務局 総務	企画課			項	1	社会福祉費			
viit	- -1	△ △ =# /□ □ □		_		目	1	介護保険認定	審査事業費		
事業	名 称	② 介護保険認	尼定審査事業	-		予	' 算 書	P13			
事業(の区分	新規	• 拡充 🤇	継続)		予算事	業年度	平成11年			
	alle -tt-		#	寺 定	財源					前年度	事業費
事	業費	国庫支出金	県 支 出	金	連合		7	の他	一般財源		予算額)
	73,666								73,666		48,025
		<i>h</i>	14		b∓	I E A			I.h.	^	άΞ
財内	区分	名	称	金	額	区分		名	称	金_	額
源 訳											
	節	細節等名	称	金	額	節		細節等	名 称	金	額
予業		報酬			13,260	12	委託料				28,879
算費		共済費 			152	13		び賃借料			107
の内 事訳		旅費 需用費			973 45	17 18	備品購入	<u>、</u> 質 前助及び交付金			13,837 16,339
		^{而用員} 役務費			74	10	只正亚州	別及び又刊並			10,339
事目	●目的			I	· ·	事	> t = 1/4 L				
的		kの趣旨に基づき、関係市町 寺続性のある効率的な運営な			定審査事務を行	 業	主な事業内		。 6件数は7, 955件を予定(36.04)	‡/回)	
業 •	●効果								支援•••(委託料:2,099千円) ••(委託料:1,084千円)		
効	・天草圏域内	内の統一した認定審査判断基 。	基準を適用することで	で、公正・公 ·	半な判定が可能		〇介護認定	審査会システム標準化	と対応業務・・・(委託料:25,696 - 更新・・・(備品購入費:13,837千F		
の果	・一括した審	査事務により、効率的な事務	落運営が図られてい	る。		容	一	毎旦云ノハ / 口版品 3	之初 (帰の海八貞:15,657~)	1/	
取へ	 	F 度 事	業内容等		\dashv	備			連合事務所、牛深市民病院、		冨祉センター、
4E -F			- 素 内 谷 寺 1回、審査総件数	6,455件	\dashv		〇介護認知	定審査会委員数:1	・センターアロマ、苓北町役場 26名(医療分野委員: 67名		:員:39名、保
組成			34回、審査総件数				健分野委員	員:20名(令和6年4	月1日現在)		
┃ 状果		==	24回、審査総件数								
			2回、審査総件数								
況〜	I Re	6年度 審査会回数20	09回、審査総件数	7,5281+	(見込)	考					
1						-					

部	門		環境衛生部門				款	4	衛	生費				
所	属		事務局 環境	衛生課			項	1	清	掃費				
± **	5 In	1	ごみ処理事	 :業			目	2	本	渡地区清掃	センタ	7一費		
事業	名 称	1	(施設運転	管理•運転補	助業務	委託費)	予算	算書		P15				
事 業	の区分		新規	• 拡充 🤇	継続		予算事	業年月		平成12年	度	~		
由	** #			‡	寺 定	財 源			•			6D. B. 35	前名	F 度 事 業 費
事	業費	国	庫支出金	県 支 出	金	連合	債		そく	の 他	_	一般財源		初予算額)
	146,361											146,36		146,361
財内	区分		名	称	<u></u> 金	額	区分			名	称			金 額
源訳														
	節		細節等名	称	金	 額	節			細節等	名称			金 額
予業	12					146,361	יות			1/M NI 1)	н 13			<u>w 12</u>
算費 の内						,								
事訳														
———— 事目	●目的						事	〇可燃	ひで組っ		き理・道		 (倩務負扣	 l行為)
的	•本渡地区			が粗大施設の運転								ス(株) 運転要員 21名		
	うことで、3 を図る。	効率的かつ	つ合理的な運営と	:経費削減、適正:	連転による	公害発生防止	業			令和5~7年	度 422,	312千円 令和74	丰度分 140,	
業・	●効果					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	内	〈建転利 	即耒榜	3) 大早市ンルハ- 令和5~7年』	一人材 t 度 16,	2ンター 補助要員 769千円 令和74	2名 F度分 5,	590千円
効	・民間委託 られる。	により、暑	事務の効率化や台	3理化、及び安定	した施設の	運転管埋が凶		 ※施記	设老朽化	による処理能力の	の低下に	こ対し適切な運転管理	里及び補助る	を行う。
の果	34000						容				_			
取へ		年度	事	業内容等	決算額]	備	_		ち込み台数実績]	<u>[i</u>	運転要員実績 <u></u>		
組成	F	R2年度	施設運転管理•運車	云補助業務委託	133,805	5			年度 R元年度	台数(うち一般) 52,577(36,210)	 	年度 運転 R5年度 21名 (1名は		運転補助 2名
祖风		R3年度	施設運転管理・運車		134,787	<u>/</u>		-	R2年度	56,640(39,729)	 	R6年度 21名(1名は R6年度 21名(1名は		2名
状果		R4年度	施設運転管理・運輸	-	135,769	4		 	R3年度	56,705(39,897)	│			
		R5年度	施設運転管理・運輸		146,361	╡			R4年度	56,214(39,442)				
況〜		R6年度	施設運転管理•運轉	云補助業務委託	146,361	(見込)	考		R5年度	45,369(28,090)]			

·								1	T			<u> </u>
部	門	環境衛生部門					款	4	衛生費			
所	属	事務局 環境					項	1	清掃費			
± **	77 TL	② ごみ処理事	 業				目	2	本渡地区清掃	センター費		
事業	名 称	② (廃棄物運	般•処分業務	委託	費)		予 :	· 算 書	P16			
事業	の区分	新規	· 拡充 <i>(</i>	継続	$\overline{}$		予算事	業年度	平成12年			
			#	争定	財	源	•		-		前年度	事業費
事	業費	国庫支出金	県 支 出	金	連	合	 債	7	の他	一般財源	(当初予	
	110,279									110,279	-	115,104
-	区分	<u> </u> 名	 称	l	<u></u> 金 額		区分		名	<u> </u>	金	額
財内 源訳		11	<u> </u>		业 祝				1	17)	317	- 100
源 訳												
予業	節	細節等名	称		金 額	070	節		細節等	名 称	金	額
算費	12	委託料			110,2	2/9						
の内 事訳												
尹八												
事目	●目的						事	〇廃棄物運	搬・処分業務委託料	(債務負担行為) ※単価契	約	
的	・本渡地区	清掃センター可燃施設の♬ されたばいじん(飛灰)、及	競却過程で発生す バ不燃物残済を	「る燃え 民間の最	設(主灰)と、 最終処分場に	、排ガ こおい	業	〈運搬業務		、 主灰・不燃物残渣:㈱成		
業・	て適正に埋	立て処分を行う。	しい「別人の一人」	D(1H10) H)	スポミスピンプ でのい	_050	未			度 209,175千円 (限度額)	令和7年度分	43, 115千円
効	●効果 ・廃掃法に	基づき、最終生成物の適正	「処分が図られる」				内	〈処分業務		物残渣:(㈱松岡環境開発 度 333.820千円(限度額)	令和7年度分	67.164千円
の果	00,11,00	± - C (4X*(± /% // // // 2		5			容			, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		,
					1		備					
取へ	年		処分先		決算額		1)用					
組成	R2 [±]		+		99,147							
	R4±		100		100,728							
状果	R5 [±]				98,746							
】 況 <i>〜</i>	R6	F度 廃棄物運搬·処分業務委	託機松岡環境開発		115,104 (見:	.达)	考					
,,,,		•	·	*	•		.,					

								1			(平位:11)/
部	門	環境衛生部門				款	4	衛生費			
所	属	事務局 環境	衛生課			項	1	清掃費			
- Alle	h 71	◎ = 3.50 T⊞ =	· ** / +* <i>\\</i> r -= =	⊨# \		目	2	本渡地区清掃	センター費		
事業	名 称	③ ごみ処理事	業(補修工事	身 質)		予:	' 算 書	P16			
事 業	の区分	新規	· 拡充 〔	継続		予算事	業年度	平成12年	·····································		
			特		 財 源					前	事業費
事	業費	国庫支出金	県支出	金	連合	 債	7	- の 他	一般財源	(当初	予算額)
	273,562								273,562		283,769
財内	区分	名	称	金	額	区分		名	称	金	額
源訳						-					
	節	細節等名	称	金	額	節		細節等	:名 称	金	 額
予業 算費	14	工事請負費			273,562						
の内											
事訳											
 事目	●目的					事	○焼却炉耐	·火物補修工事(炉Ti			41, 250千円
的	•本渡地区	清掃センターの施設延命化					〇白煙防止	.用空気加熱器エレス	(ント製造工事(1号炉2番・2号 (ント取替工事(1号炉2番・2号	号炉3番製造)	15, 290千円 18, 832千円
	│の維持と処 │る。	L理能力の確保を目的に、	焼却炉耐火物補	修工事他14	件を実施す	業	〇給じん装	置ほか整備補修工事	罫(3系スクレーパ、可燃性粗	破砕機等)	131,450千円
業・	●効果					内	○ダスト搬	送コンベヤ取替工事	₹点検、消耗部品交換整備) ≨(コンベヤチェーン取替3基	分)	11, 440千円 11, 550千円
効		等により計画的な維持補修 ストの平準化が図られる。	を行うことで、長其	肌に渡る安定	的な稼働と、	''	〇ガス減温	室桿体下部取替工事 機インバータ―取替	罫(1系分)		8,540千円 9,460千円
の果	推行官理	ストの千年化が凶られる。				容	〇不燃・資	(機介ラバーダー取音 源受入れ供給コンペ	ママック (1877) ママック (1877) ママック (1877) ママック (1877) マック (1		25, 750千円
取へ	年	度事業		決算額		備					
65 -5	l —	年度 焼却炉耐火物補修工		169,384	→						
組成	R34	年度 焼却炉耐火物補修工	事ほか9件	152,75	-						
大果		年度 焼却炉耐火物補修工		183,118	→						
	R54			166,77	 -						
況〜	R62	年度 焼却炉耐火物補修工	事ほか9件	283,769	(見込)	考					
	I					I	1				

部	門	環境衛生部門				款	4	衛生費			
所	属	事務局 環境	衛生課			項	1	清掃費			
	h TL	② ごみ処理事	 ·業			目	3	松島地区清掃	センター費		
事業	名 称	1 (71)	管理業務委託	託費)		予(' 	P17			
事業	の区分	新規	· 拡充 (継続)	予算事	業年度	平成8年月	隻 ~		
-	* #		#	寺 定	財 源	•		•	. 10 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	前年度	事業費
事	業費	国庫支出金	県支出	金	連合	債	7	の他	一般財源		予算額)
	79,301								79,30	1	74,668
財内	区分	名	称	,	金額	区分		名	称	金	額
源訳											
	節	細節等名	称		金 額	節		細節等	名 称	金	 額
予業 算費		委託料			79,301						
の内											
事訳											
———— 事目	●目的					事	〇可燃及	 び粗大ごみ施設』		————— 責務負担行為〕)
的	・松島地区	清掃センター可燃施設及で カ率的かつ合理的な運営と	バ粗大施設の運転 - 終事制減 ・	管理を民	R間委託により行		/海転等班	業	開発 運転管理要員 19名	(可燃体設1夕堆	i)
 業・	を図る。	1年的かり日廷的な建名(_性复刑减、過止。	建料にみ	の公古先工例正	業	(连和百石	令和5~7	年度 228,637千円 令和·	7 年度分 79,30)1千円
効	●効果 • 民間委託	により、事務の効率化や台	き理化 及び安定	した施設の	の運転管理が図	内			能力が低下していることで		
の果	られる。					容	却処理量を 	:確保する必要があ	るため、1名増員により適፤	Eな運転管理を	行う。
	+					備	516				
取へ			美内容等	決算額		1厘 	l —	設持ち込み台数実績 F度 台数(うちー般		管理要員実績 <u>]</u> 度 運転管理	■
組成	l —	2年度 施設運転管理業 3年度 施設運転管理業		62,03	-		l —	:年度 23,689(15,42	22) R4年		
.15 ==		3年度 施設運転管理第 4年度 施設運転管理第		67,539 67,540	-		l —	年度 25,522(17,23		度 18名	
状果	l —	5年度 施設運転管理業		74,668			l —	年度 23,309(14,97 年度 24,405(15,98			
況〜	R	6年度 施設運転管理業	美務委託 	74,66	8 (見込)	考	l —	年度 26,174(17,75			

部		門	環境衛生部門	月			款	4	衛生費			
所		属	事務局 環境	衛生課			項	1	清掃費			
声 	名	称	⑤ ごみ処理事	 事業			目	3	松島地区清掃	センター費		
事業	名	か	(廃棄物運	搬•処分業務	委託	費)	予 :	算 書	P17			
事業(の 区	分	新規	· 拡充 (継続		予算事	業年度	平成8年月	·····································		
± .	Alfe.	#		}	持	財 源			•		前年度	事業費
事	業	費	国庫支出金	県 支 出	金	連合		7	の他	一般財源	(当初予	
	58,6	612								58,612		58,612
財内	区	分	名	称		金 額	区分		名		金	額
源訳												
	節	- 	 細 節 等 名			金 額	節		細 節 等	名 称	金	 額
予業 算費	12		委託料			58,612						
の内							_					
事訳												
事目	●目的	 内					事	〇廃棄物運	搬・処分業務委託料	(債務負担行為) ※単価契	 約	
的			青掃センター可燃施設の されたばいじん(飛灰)、					│ 〈運搬業務	〉飛灰・主灰・不燃	物残渣:㈱クリーン開発		
 業・	て適コ	Eに埋:	立て処分を行う。	及いれ続物残損を	以间仍	政心に次ピノ」・例1~03	ハ 業		令和 5 ~ 9 年	度 121,325千円 (限度額)	令和7年度分	24, 265千円
効	●効身 • 廃掃		基づき、最終生成物の適	正処分が図られる			内	〈処分業務		物残渣:㈱松岡環境開発 度 171,735千円(限度額)	令和7年度分	34.347千円
の果		-			Ü		容					
取へ		年度	要 要 事業内容等	処分先		決算額	備					
4 7 - 12		R2年	度 廃棄物運搬・処分業務委	託 (有)オー・エス収集		46,988						
組成		R3年	度 廃棄物運搬·処分業務委	託 侑オー・エス収集	ミセンター	46,149						
状果		R4年				52,839						
	-	R5年 R6年				53,684 (見込)						
況〜		ROT	-	高式 水水山绿块用光	; 	[38,012 (見込)	考					

部	門	環境衛生部門	1				款	4	衛生費			
所	属	事務局 環境	衛生課				項	1	清掃費			
事業	名 称	⑥ ごみ処理事	 [業(補修工	主弗\			目	3	松島地区清掃	センター費		
一 未	10 柳	個 この処理事	未、無修工	尹貝)			予算	算 書	P17			
事 業	の区分	新規	!・拡充(継続			予算事	業年度	平成8年原	美~		
事	業費		į	持 定	財	源				一般財源		事業費
7	本 良	国庫支出金	県支出	金	連	合	債	そ	- の 他		(当初	予 算 額) —————
	150,081									150,081		143,659
B+ ch	区分	名	称		金額		区分		名	n 称	金	額
財内 源訳												
	節	細 節 等 名	 称		金 額		節		細 節 等		金	額
予業 算費	14	工事請負費			150	,081						
の内												
事訳												
事目	●目的						事			戸分の燃焼帯、乾燥帯、ガ		43, 780千円
的		『清掃センターの施設延命や 『理能力の確保を目的に、』					業	〇空気予熱	热器エレメント取	造工事(2炉分の上部・増設) 替工事(2炉分の上部・増設)	部各1基)	21, 670千円 19, 778千円
業•	●効果	等により計画的な維持補値	タカン・マック タカン・スティア タイプ・ファイン しょうしょう しょうしょ しょうしょ しゅうしゅ しゅうしゅう しゅう	曲1-海ス	安定的な数	記価 レ		ODCS部	昭品更新工事(オペ	§工事(年次点検、消耗部。 レータコンソール等の部品	 交換)	7, 700千円 7, 392千円
効		コストの平準化が図られる。		州に収る	女にいる形	外国に、	内	〇差圧発信	言器ほか取替工事(発信器10台取替、点検調整 (押え蓋シリンダー等の取	₹20台)	11, 502千円 6, 710千円
の果							容		風機室大扉取替工事		- /	31,548千円
取へ		年度 章	事業内容等		決算額		備					
织叶	 	_ 			93,684							
組成	I —	R3年度 焼却炉耐火物補作			112,998							
状果	I —	R4年度 焼却炉耐火物補何		-	104,755							
,_		R5年度 焼却炉耐火物補作			133,926	/ :	٠					
況〜		R6年度 焼却炉耐火物補(多工事はか6件		143,659	(見込)	考					

部	門	環境衛生部門				款	4	衛生費			
所	属	事務局 環境	衛生課			項	1	清掃費			
事業	名 称	⑦ごみ処理事	·業			目	4	最終処分場費			
尹 未	10 柳	(新白洲最新	終処分場施調	<u>段解体</u>	事業費)	予〔	算 書	P18			
事 業	の区分	新規	・ 拡充 (継続		予算事	業年度	平成10年	度 ~		
事	業費			持 定	財 源				一般財源	前年度	事業費
-	一	国庫支出金	県 支 出	金	連合	債	7	・の 他	P. A. 1 1111	(当初 ⁻	予 算 額) —————
	101,994								101,994		7,579
財内	区分	名	**************************************		金 額	区分		名	称	金	額
源訳											
	節	細 節 等 名	 称		金 額	 節		細節等	: 名 称	 金	 額
予業 算費	14	工事請負費			101,994						
の内											
事訳											
事目	●目的				°	事			见分場浸出水処理施設解·	体工事 !	96, 494千円
的	∥渡及び、円	般廃棄物最終処分場施設 滑な跡地利活用の推進の	の廃止に伴い、版 ため、不要となっ	ほことで た浸出水	ス大卓市への譲 処理施設の解体	業	○屋外集 	水ホンフ医電配り	管及び電気盤設置工事		5,500千円
業 •	を行う。 ●効果										
効	• 処分場跡	地の有効活用について、		づくり協議:	会の跡地利用検	内					
の果	討部会にあ	いて多面的な検討ができ	ර ං			容					
取へ	年度		内容等		決算額	備					
組成	R5年度			ŧ	78,193						
祖以	R6年度	屋外集水ポンプ電気盤製造	工事		7,480 (見込)						
状果					·						
況〜						考					

部	門	環境衛生部門		款	4	衛生費			
所	属	事務局 環境衛生課		項	1	清掃費			
事業	名 称	8 ごみ処理事業		目	5	廃棄物再生処	理施設費		
尹 未 	10 柳	⑥ (施設運転管理・運転補	<u>助業</u> 務委託費)	予(算 書	P18			
事業(の区分	新規 · 拡充 (継続	予算事	業年度	平成10年	度 ~		
事	 業 費		特 定 財 源				一般財源		F 度 事 業 費
李 	未 其	国庫支出金 県 支 出	金連合	債	そ	の他		(当	初予算額)
	30,107						30,	107	30,107
財内	区分	名称	金額	区分		名	称		金額
源訳									
	節	細 節 等 名 称	金 額	節		細節等	: 名 称		金 額
予業 算費		委託料	30,107	ΔĮ*		1,			<u> </u>
の内									
事訳									
事目的業。	託により行 [・] ●効果	生処理施設(リサイクルセンター・ストックヤうことで、効率的かつ合理的な運営と経費能により、事務の効率化や合理化、及び安定	削減を図る。	業 内	〈運転管理 本渡リー 松島ス 〈運転補助	業務〉令和5〜7年 サイクルセンター トックヤード	運転要員 4名(1名は可) 神鋼環境メンテナンス(運転要員 2名 ㈱クリーン開発 度 16,135千円	然粗大と兼務) ㈱ 令和7年』	担行為) 度分 16,896千円 度分 7,832千円
の果				容			天草市シルバー人材セン	ンター 令和7年	度分 5,379千円
取へ	年度	事業内容等	決算額	備	[運転	要員実績]	3+-46-70	VEI+-1	
組成	R2年度	本渡(リサイクルセンター)施設運転管理補助・松島(ストックヤード)施設運転管理業	30,796		年度	本渡リサイクル	転管理 松島ストックヤード	運転補助 本渡リサイクル	
小丘 /火	R3年度	本渡(リサイクルセンター)施設運転管理補助・松島(ストックヤート)施設運転管理業	00,700		R5年度			2名	
状果	R4年度 R5年度	本渡(リサイクルセンター)施設運転管理補助・松島(ストックヤード)施設運転管理業 本渡(リサイクルセンター)施設運転管理補助・松島(ストックヤード)施設運転管理業	第委託 30,795 第委託 30,107		R6年度	4名(1名可燃・不燃と	兼務) 2名	2名	
20	R6年度	本族(リサイクルセンター)施設運転音楽補助・私島(ストックヤード)施設運転音楽楽 本族(リサイクルセンター)施設運転管理補助・私島(ストックヤード)施設運転管理業	'	- 1 -7-					
況〜	1.5 1/2		1 33,137	考					

												(単位:千円)
部	門	環	境衛生部門					款	4	衛生費		
所	属	事	務局 環境領					項	1	清掃費		
事 業	名 称	9 親	ニー・ュ・カロエ田	施設整備事業	#=			目	6	施設整備費		
尹未	4 例	³ 利	この処理	他政策拥争	未			予 :	算 書	P18		
事業(の区分		新規	• 拡充 🤇	継続	$\overline{}$		予算事	業年度	平成24年	度 ~ 令和13年	度
	** #			特	定	財	源	-			加田土石	前年度事業費
事	業費	国庫	支出金	県 支 出	金	;	連合	債	7	・の他	- 一般財源	(当 初 予 算 額)
	24,362										24,362	693,104
———— 財内	区分		 名	 称		金額	į	区分		名	称	金 額
源訳	国	循環型社会	₹形成推進交付									
予業	節		細節等名	称		金額	-	節		細節	等名称	金額
算費 の内		委託料 会也会结时	及び交付金				4,450 9.912					
事訳	18	貝担並開り	及び交別金			ı	9,912					
 事目	●目的							———— 事	主な業務			
7 1	•天草地域			施設(天草市3か所				•	〇新ごみ	処理施設用地除草		•
的	に伴い、施		よる広域化を図	るため、循環型社	会にふさ	わしい「	新ごみ処	業	O法定外 	公共物の用途廃」	上に伴う用地測量 3,500千	円
業 •	「新ごみり	L 理施設整例		合意契約解除に伴								
*				する必要があるたる 設の建設地として				内				
効	【計画施記		が施設、リサイク		正洲于不		C 0 · (°					
の果	●効果 施設を1ヵ	か所に集約で	けることにより.	ごみ処理の効率化	:が図られ	る。		容				
取△	計画			事業内容等	,	決算額		 備	事業計画			
44.		H24~₽=	候補地選定、地域記	十画•基本計画策定、環境影	影響評価業			V⊞		_		
	有明	年度	務、測量、地質調査 進交付金返還金、地	、土地賃借料他、循環型社 也域振興策	L会形成推	382,258			R4年度	事業者選定、 土地造成工事	受水槽配管∙設備工事、既設績 恙≤	受水槽撤去、
組成		H28~H30 年度		検査業務他、ごみ処理基本 量、立木調査、不動産鑑定(91,665			 R5年度		、施設本体設計 他	
		R元年度	施設整備基本計画	回、地質調査、土地造成基	基本設計他	91,242			110千度			
		R2年度		環境影響評価、土地造成実	施設計他	84,362			R6年度		[設本体他)合意契約解除、基 、北側法面工事	基本構想等策定、
状果	楠河	R3年度	用地取得、生活環境土地造成地伐採、党	竟影響評価、事業者選定、 受水槽本体設置		63,602				工地坦风工事。	、心则本叫土尹	
		R4年度	事業者選定、土地遊	造成工事他		342,142			R7年度	新ごみ処理施 伴う用地測量	設用地管理(除草)、法定外公	公共物の用途廃止に
		R5年度	事業者選定、施設本土地造成工事、受力	k体設計、施工監理他、 k槽解体		47,846				计7用心例里		
況〜		R6年度	施工監理、基本構想土地造成工事、北側			457,985	(見込)	考				

部		門	消防部門				款	5	消防費			
所		属	消防本部				項	1	消防費			
事	業	3 称	① ネット119	① ネット119緊急通報システム事			目	1	常備消防費			
李 	未 1	口 作小	(1) A9F119	名心 理報 ング	、テム _手	未	予(算 書	P20			
事業	€ の	区 分	新規	• 拡充 •(継続)	予算事	業年度	令和3年原	隻 ~		
事	業	費		<u></u>	诗 定	財 源				一般財源	前年度	
			国庫支出金	県 支 出	金	連合	債	7	- の 他	MX #1 ///	(当初予	,算額) ————
		262								262		262
財内		区分	名	称	1	金額	区分		名	称	金	額
源部												
		節	細 節 等 名	称	1	金額	節				金	額
予 業 算 費			役務費	2								
の内	<u>ا</u> ا											
事訓	^K -											
事目		目的 賞 や発記	らいで に障害のある方のために、 ものである方のために、	スマートフォン等の)インターネ	ット接続機能を利	事	〇役務費	重搬費)			
的	用用	て簡単な	に操作で素早く119番通報す 十 平成30年度から交付税	ることを目的とする。			_	・ネット119使用料 11,000円× 12月 132,000円 ・ネット119専用光回線使用料 10,780円× 12月 129,360円				
業・	J \		一十成50千度から又可抗	11 直でれ、ヨカツキ	けんりゅう	祖の牛/刀がらる	業		1、11947円4	※ 文元44 10,700] へ 12万		
	●:	効果					内				āT2	161, 360円
效	11	9番通報	を導入することにより、障害の が行える環境が整う。また、				굿					
の果	心	して暮らせ	るまちに繋がる。				容					
取~	取△ ●令和5年度 通報件数 O件(訓練30件) ●登録者数 149人(天草市96人・上天草市44人・苓北町6人・島外3人)						備	※対象者 時常暗		ī381人·上天草市201人·苓	≛₩₩┰マ₽╽\	
組月		豆 邺 百 彭 R6.10月3		-ᄉ ᆍ ║ササ八་ワィ	ᄓᄱᆝᅜᄉᅼᅚ	カノドリノヘ/				1361人・工人卓 1201人・マ		
┃ ┃ 状果		●県内の登録状況 ・熊本市消防局(156人) ・山鹿市消防本部(13人)						 合 計	677人(天草市	ī422人・上天草市215人・考	 5北町40人)	
况~		•阿蘇消	防本部(3人) 宇	成消防本部 (23) 代消防本部 (26人	人)		考	※天草·上天草·苓北 R6.10現在				

部	門	消防部門				款	5	消防費		(辛匹:十円)
所	属	消防本部				項	1	消防費		
事業	名 称	② 電話通訳セ 訳事業	ンターを介し	た三者間	間同時通		1 書	常備消防費 P20		
事業	の区分	新規	 · 拡充 ·(継続			『 	│	·····································	
	 業 費	491790			財源			1314-17		 前 年 度 事 業 費
7	未 貝	国庫支出金	県支出	金	連合	債	そ	の他	刊文 只2 川京	(当初予算額)
	132								132	187
財内	区分	名	称	金	額	区分		名	称	金額
源訳										
	節	細節等名	称	金	額	節		細節等	名称	金 額
予業 算費	11	役務費			132					
の内 事訳										
子叭							0.42.25			
事目		住外国人の増加に伴い、						運搬費)		
的	│語対応が必 │上を図る。	必要であるが電話通訳セン	ノターを介すること	でコミュニケ	ーションの向	業	・多言語	三者間通訳通話的	使用料 11,000円×12ヶ月	引・・・132,000円
業•	●効果						※32章	語対応		
効	外国人に	対しても言語の支障なくス	、ムーズな消防・救	(急のサービス	スが受けられ	内				
の果	るようになる	5 .				容				
取へ	●令和5年	度実績···0件(訓練通報 ⁻	·····································			備	【在住外国		A.1542.74001.74125.40	No. 7 10E 中国00
組成							他110人)		、インドネシア106人,フィリピン30 、、インドネシア45人、フィリピン30	人、ミャンマー125人、中国33人、 0人、ミャンマー24人、中国13人、
状果							苓北町~8 合計854人		ャンマー23人、中国5人、他9人) 方が主である。	
況〜						考				

部	門	消防部門				款	5	消防費		(单位,十円)
所	属	消防本部				項	1	消防費		
事業	名 称		間コミュニケー も有システム事		リを活用し	目 予 绰	1 書	常備消防費 P20		
事 業 (の区分	新規	• 拡充 🤇	継続)		予算事	業年度	令和6年原		
事 :	業費	国庫支出金	県 支 出	寺 定 金	財 源 連 合	債	*	の他	一般財源	前 年 度 事 業 費 (当 初 予 算 額)
	526								526	526
財内 源訳	区分	名	称	金	額	区分		名	称	金額
予業 第費 の内 事訳	節 11	細 節 等 名 役務費	金	額 526	節		細節等	名称	金額	
事目的	図などの情	を使用することで、病院到 報を医療機関と共有でき 記到着前に短時間で脳卒中	るようになる。まれ	こJUST7アプ	リを導入する		• join利	運搬費) 用料(医療機関: •	コミュニケーションアプ・33,000円×12ヶ月・・ ダ卒中病型判別システム)	396,000円
業・効の果	誘導心電図	時の現場状況、救急車内 日などの画像情報を病院到 後関への搬送が可能となる	着前に共有するこ	ニタ情報、脳≔ ことで、救命 ^図	卒中判定、12 率の向上や適	内容	- 003177		・10, 780円×12ヶ月・・	
和 成	と運用して であるとの! り令和7年! 築が期待で JUST7ア	ルは天草地域医療センターおり救急隊、医療機関の別感想を得ている。また、joir 度からは県下消防本部がきる。 では では できる。 プリは脳疾患と疑われる数 に情報共有することで、医	ス方から情報が早ま シアプリは熊本県M 全て導入し、さらな な急現場では積極!	期に共有でき IC協議会で挑 る情報共有 的に活用し、	非常に有用 性奨されてお システムの構 joinアプリに	備				
況〜						考				

部	門	消防部門				款	5	消防費			
所	属	消防本部				項	1	消防費			
事業	名 称	4 消防備品等			目 予 ;	1 算 書	常備消防費 P21				
事業	の区分	新規	• 拡充 •(継続		予算事	業年度	平成13年	度 ~		
事	業費		4	持 定	財 源	•			一般財源	前年度	
→	未 貝	国庫支出金	県支出	金連合		債	7	の他	川文 紀 川木	(当初予算額)	
	10,397								10,397		9,717
財内	区分	名	称	金	額	区分		名	称	金	額
源訳											
	節	細節等名	称	金	額	節		細節等	· 名 称	金	額
予業 算費	17	備品購入費			10,397						
の内事訳						<u> </u>					
争机											
事目	●目的 ・	使用しているパソコンについて	・ 使用年数の長いも	のから順次割	+画的な更新を行	事	○事務用値			1,310千円	
的	う。また、注いるため更新	肖防用備品については、老朽化	及び災害活動による	摩耗、故障、	破損が頻発して	業	・パソコン(10台)、カラープリンター 〇消防用備品・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
業・	●効果	712170									
効	・機器等の	更新により安定的な事務運用、 動と職員の安全性確保が図られ		の整備により	り、災害現場での	内					
の果))) H3 0-7E					容					
取へ						備					
組成											
η <u>μι</u> 1-90.			F度 R4年度 I	R5年度 F	R6年度						
状果	決算額	(見込額) 10,239 10),239 11,455	11,191	9,717						
況〜						考					

部	門	消	防部門					款	5	消防費			
所	属	消防本部							1	消防費			
事業	名 称	⑤ 消防職員資格取得事業							1 算 書	常備消防費 P19 ~	P21		
事業(の区分		新規	₹ • ‡	拡充・(継続		予算事	業年度	平成13年	度 ~		
事 :	業費				特		財源				一般財源	前年度	事業費
		国庫3	支出金	!	県支出	金	連合	債	そ	・の他	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	(当初:	予 算 額) ————
	4,976	4,976								4,976		3,410	
財内	区分		名	称		金	額	区分		名	称	金	額
源訳													
- JII	節		細節等名	3 称		金		節	細節等名称			金	額
予業 算費		研修旅費	++ 弗 ひょごか	100 建			975						
の内 事訳		研修図書教材費及び被服費 手数料					329 262						
事 八		負担金補助	及び交付金	Ž			3,410						
事目 的 業・	士を養成す ●効果 ・消防・救	ける。 対急業務の効]率的な活動	かを確保	し、年々増	曾加する救	し、救急救命 急需要に対し	業	・旅費・・ ・需用費・ ・役務費・ ・負担金・	7 17771	975, 130円 143, 000円 186, 000円 261, 500円 3, 410, 000円		C (1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
効 の果	て安心安全	全な業務提供	や、救命率	の向上	が図られる) ₀		容	ある。なお救急救命士のうち16名は、救急自動車に搭乗しない幹部職員、事務職員 び指令課職員であるため全体数を102名として不足分を養成するもの。				
取へ	年度 R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 R6年度					R6年度	備			T			
組成	養成人	数(人)	2	2	1	2	2			救命士数	必要数 102名 総 数 86名		
┃ ┃ 状果	決算額(見込額) 3	3,410	3,410	2,920	3,410	3,410			令和6年4月1日現	- 122 191		
況〜	 ※R6年度ま ⁻	L								※ (∧ ª	署時既取得者41名)		

部	門	消防部門				款	5	消防費			
所	属	消防本部				項	1	消防費			
事業	名 称	⑥ 消防施	設整備事業			目 予 :	2 算 書	消防施設費 P21			
事業	の区分	亲	新規 · 拡充 🧹	継続		予算事	業年度	平成13年	 F度 ~		
事	業費	国庫支出金	<u>.</u>	帝 定	財 源 連 合	債	7	- の 他	- 一般財源	前 年 度 事 業 費 (当 初 予 算 額)	
	124,078								124,078	259,784	
財内	区分	名	称	金	額	区分		名	称	金額	
源訳	国	緊急消防援助隊設	備整備費補助金		0						
 予業	節 10	細節等	等 名 称	金	額 1,300	節		細 節 等	名称	金額	
算費 の内	12	委託料			15,000						
事訳		工事請負費 備品購入費			18,798 88,980						
事的業効果の果	●目的 ・老朽に ・安定 ・ 効果 ・ 設備のの ・ 車両の更	た設備及び庁舎の改修 消防業務運用のため長 庁舎の機能回復・長寿	長期財政計画に基づき車 等命化を図る。 持・充実強化や安定的が		īō.	事業内容	〇〇〇・・・消・・・消・・・・消・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	等改修工事 }署庁舎改修工事・・ 觷アスファルト舗装工₹ 暑アスファルト舗装工₹	託料・・・15,000千円 ・・6,900千円 事・・5,615千円 事・・6,284千円 ・・67,980千円		
	年度	油 質頻	車 业	内突			唐 1 海笛	友百(目に入安百)	車業内容	1	
取へ	R2年度	<u>資</u> 236,995 梯	決算額事業内容資機材搬送車(中央)236,995梯子車 (中央)ネットワーク機器更新				年度 決算額(見込額) 事業内容 R5年度 90,631 小型水槽付消防ポンプ自動車(北) 高規格救急車(中央)				
組成状果	R3年度	消 191,842 小 高	消防救急デジタル無線オーバーホール 191,842 小型水槽付消防ポンプ自動車(有明・新和) 高規格救急車(南署)				光ケーブル修繕料 倉岳分署車庫シャッター修繕料 R6年度 259,784 小型水槽付消防ポンプ自動車(松島)				
況シ	R4年度	少 256,842 人 雅	将防救急艇オーバーホート ト型水槽付消防ポンプ自 5現格救急車(新和) ト員輸送車支援Ⅲ型(中 5種車支援Ⅳ型(南署) ト型動力ポンプ付水槽車	自動車(五和・ 中央)	倉岳)				格救急車(北·松島) 付消防車(救助資機材)(北	5)	